



11月28日[Tue]

## 株式会社JA食糧さが ふるさと企業大賞受賞



▲末宗理事長(左から2人目)から宮崎代表取締役社長(中央)へ賞状と盾が贈られました

市内に本社を置く「株式会社JA食糧さが」が令和5年度※ふるさと企業大賞(総務大臣賞)を受賞され、市役所で表彰状伝達式を行いました。佐賀県における受賞は12年ぶりとなります。

ふるさと財団の末宗徹郎理事長は「地元の受験生への合格祈願米の寄贈や地元からの積極的な雇用など、地域を大事にされており、これからも地域貢献活動に取り組んでいただきたい」と祝辞を送られました。

(株)JA食糧さがの宮崎第五郎代表取締役社長は「このような名誉ある賞をいただき、感謝に堪えません。これからも多久市にある事業者として地域社会貢献に努めていきます」と笑顔で謝辞を述べられました。

※一般財団法人地域総合整備財団(ふるさと財団)が地域振興に資する事業を展開する民間事業者を顕彰し、魅力ある地域づくりの推進を目的とするもの



11月30日[Thu]

## 柴田春美さん 藍綬褒章受章



▲20年間ありがとうございました

令和5年秋の褒章で藍綬褒章を受章された柴田春美さん(東多久町)が、受章報告のため市役所を表敬訪問されました。

今年9月までの20年間、家庭裁判所の家事調停員として、離婚や相続などの紛争解決に尽力された柴田さん。「当事者の声に耳を傾け、話し合って解決したときに“ありがとう”と言われるのが一番うれしかったです」と今までの活動を振り返られました。

横尾俊彦市長は「長年の社会貢献による功績が評価され、受章されたことをうれしく思います。誠におめでとうございます」とお祝いの言葉を述べました。



12月10日[Sun]

## 九州クライミングベースSAGA見学ツアー



▲参加者は色とりどりのホールドに触れ、貴重な時間を楽しみました

SAGA2024国スポ・全障スポまであと300日に迫ったこの日「九州クライミングベースSAGA見学会」(主催:SAGA2024多久市実行委員会)を開催し、116人が集いました。

参加者は競技や施設の説明を受けた後、スピード、リード、ボルダーそれぞれのクライミングウォールを見学。横尾俊彦市長は「県に何度も要望を出し、全国規模の大会ができる施設ができました。国スポにも世界的な選手が集まるので、競技について知っていただき、全力で応援していただくと嬉しいです」と呼び掛けました。

また、実行委員会では国スポ運営のボランティアを募集中。くわしくは裏表紙をご覧ください。

